



第 41 回製剤と粒子設計シンポジウム

参加募集・プログラム

第41回製剤と粒子設計シンポジウムを下記の要領で開催します。Covid19警戒期間前の開催形態にほぼもどし、多くの奨励賞対象及び一般講演、パネル展示口演さらに製剤トピックスの解説講演、学術賞、技術賞の記念講演を含むプログラムとなっています。また、初日夕刻は交流会も開催します。奮ってご参加いただきますようご案内します。

開催日時 令和6年11月12・13日(火・水) 9:30~開場 10:00~開会

会場 岡山コンベンションセンター(ママカリフォーラム)
〒700-0024 岡山市北区駅元町14-1 [https:// https://www.mamakari.net/](https://www.mamakari.net/)

講演会場 3F コンベンションホール

パネル展示会場 1F イベントホール

主催 (一社)粉体工学会・製剤と粒子設計部会

共催 (一社)日本粉体工業技術協会・粒子加工技術分科会

企画 (一社)粉体工学会・製剤と粒子設計部会
(一社)日本粉体工業技術協会・粒子加工技術分科会

テーマ ① 新製剤技術
② 粒子設計のための素材、製剤プロセス
③ 粒子物性の計測と評価

参加費 主催・共催学協会員(協賛学協会員は非会員扱いとなります) 33,000円
大学・公立研究機関関係 16,500円
学生 8,800円
非会員 55,000円

※参加費には、昼食(弁当)代、交流会費を含みます(宿泊費は含まれません)

※パネルディスカッションについては、参加費の他に下記の展示料が必要です

主催・共催学協会員 88,000円

〃 以外 132,000円

※すべての参加費には消費税が含まれています(登録番号 T4130005015191)

定員 220名

申込方法 ホームページ(<http://ppd-gifu.com>)の参加受付、右のQRコード
または参加申込フォーム(<https://eventregist.com/e/RaPe6S6G651q>)
よりお申し込みください



今回はEVENTResist社によるシステムで、お申込みからお支払いまでオンライン上でできるようになっておりますが、もし銀行振り込みをご希望される場合は、事務局までご連絡をお願い致します。

申込締切 令和6年11月1日
それ以降のお申込みは、事務局に直接お問い合わせ下さい。
※定員に達し次第申し込みを締め切らせていただきます。

問合せ先 〒502-8585 岐阜市三田洞東5-6-1 TEL:(058)237-8572/080-9490-0689
岐阜薬科大学内 製剤と粒子設計部会事務局 担当:松井
E-Mail:ppd.gifu@gmail.com または matsui-to@gifu-pu.ac.jp

-講演プログラム-

第1日目 11月12日(火)

10:00-10:05 開会の辞 製剤と粒子設計部会 部会長 竹内 洋文

パネルディスカッション <展示及びパネル口演>

10:05-10:35 【新製剤・新技術】

1. 製剤用新規核粒子ノンパレル-MM(80)の紹介
(フロイント産業) 田内 郁男
2. 噴霧凍結乾燥装置の開発 ～バッチ式から連続式まで～
(大川原化工機) 松下 未来
3. 超臨界による原薬のナノ化技術(CESS®)に関して
(CBC) 横浜 重晴
4. Oral Thin Film～独自フィルム製剤化技術と CDMO サービス～
(NISSHA) 酒井 寛

10:35-12:20 【新製剤技術】

5. EUDRAGIT®による即放腸溶性コーティング技術
(エボニックジャパン) 笠場 将太
6. 乾式粒子複合化装置ノビルタの紹介
(ホソカワミクロン) 安田 真人
7. ビルドアップナノ粒子の大量安定製造
(SENTAN Pharma) 永井 朋子

【粒子設計のための素材、製剤プロセス】

8. 結合剤としてのPVAのご紹介
(日本酢ビ・ポパール) 相原 星斗
9. POVACOAT 粉砕グレードにおける湿式結合剤としての有用性
(大同化成工業) 池永 達哉
10. 徐放性錠剤向け親水性マトリクスポリマーの開発
(三菱ケミカル) 森岡 俊文
11. 溶解性改善基剤としての NISSO HPC 適用事例
(日本曹達) 岡戸 俊明
12. フマル酸ステアリルナトリウム「PRUV」と、ケイ酸処理結晶セルロース「PROSOLV SMCC」の併用効果
(レッテンマイヤージャパン) 高橋 真
13. Patel 社、GRACE 社製医薬品添加剤のご紹介
(日曹商事) 大塩 達也
14. 新規直打用賦形剤のご紹介
(富士化学工業) 宮田 慶亮
15. MEGGLE のコ・プロセス添加剤 CombiLac®を用いた、弾性変形を示す原薬特性のマスキングと打錠障害の軽減
(メグレ・ジャパン) 白木 香菜美
16. デザインスペースを指向した直接打錠許容範囲の検討 -セオラス UF グレード-
(旭化成) 井元 乃絵
17. 機能性添加剤によるバイオアベイラビリティの向上
(メルク) 好池 崇征

18. 連続生産における添加剤のロット間変動がフィーダー性能に及ぼす影響
(DFE ファーマ) 李 鑫鵬
19. Corelease OPL™ のご紹介 —push-pull osmotic pump 錠剤の開発・製造の効率化—
(日本カラコン) 新垣 宏樹
20. 信越化学の固体分散体製剤開発サポートおよび技術開発への取り組み
(信越化学工業) 山口 晃平
21. 医薬品原薬のマイクロカプセル化技術
(理研ビタミン) 庄司 哲朗
22. 製剤ニーズからの NARA 粉碎技術の進化の歩み
(奈良機械製作所) 織田 直希
23. 固形製剤向けミキサーEIRCH CleanLine 新型 400L 機のご紹介
(日本アイリッヒ) 加藤 花
24. I HOLLAND 社製 打錠機用杵臼のご紹介
(樋口商会) 三苫 智幸
25. 混合機と NIR による混合工程理解について
(ダルトン) 杉本 繁之
26. 混合・打錠工程に NIR を搭載した連続直打システムのご紹介
(パウレック) 牛島 悠太
27. 打錠シミュレーター STYL'ONE
(ウインクレル) 沢井 圭佑
28. 打錠直前用混合ユニットの紹介
(菊水製作所) 田中 夏樹
29. データインテグリティ対応システム Smart DI
(フロイント産業) 遠藤 陸
30. 近赤外およびラマン分光計による医薬品製造プロセスの管理
(ブルカー・ジャパン) 垂水 利康

【粒子物性の計測と評価】

31. 粉体物性評価装置
(三洋貿易) 宮岡 博之
 32. 製剤研究に寄与する フリーズドライ顕微鏡システムと水蒸気吸着測定装置 E シリーズ
(イーストコア) 東城 守夫
 33. 粉末粒子の噴霧技術を活用した経鼻製剤開発支援
(トキコシステムソリューションズ) 堀越 清良
 34. 次世代医薬開発・プロセス革新のための弊社製品でのアプローチ
(日本サイエンスコア) 林 修平
 35. 新型微量粉体特性化装置 MPC-200
(岡田精工) 湯川 十三
 36. PAT インライン粒度分布計の紹介
(アイビック・リサーチ) 河村 範夫
- パネルディスカッション〈展示のみ〉**
37. OSDrC®技術を用いた光安定性向上への取り組みのご紹介
(三和化学研究所) 高橋 哲朗
 38. Epidel™: 徐放性のある薬剤送達の為の革新的なプラットフォーム
(ホビオン) 白田 靖

39. OPC 通信規格を用いたベンダーフリーなデータ統合システム構築事例
(クオリティデザイン) 住友 薫
40. 新型回転ディスク式微粒化装置の開発
(大川原化工機) 根本 源太郎
41. 連続生産システム【LaVortex®】の紹介
(アーステクニカ) 小柳 敬太
42. イメージングや分析に関する受託サービスの紹介
(東芝ナノアナリシス) 堤 雅義
43. ナノマテリアルも凝集粒子も粒径を数値化可能！AI 画像解析技術のご紹介
(KNiT) 窪内 将隆
44. ハロヘフリガ社の製品紹介
(ミューチュアル) 有馬 幸穂
45. 株式会社構造計画研究所の製品紹介
(構造計画研究所) 加藤 翔真
46. ロケットジャパン株式会社の製品紹介
(ロケットジャパン) 朝田 久仁子

12:20-13:50

休憩・パネル討論 (90 分)

13:50-15:25

奨励賞対象講演

1. 原薬の圧縮挙動の評価による製造性の予測
(沢井製薬) 齋藤 慎一
2. ジャンプテストによる医薬品粉体の粘性挙動解析
(大阪公立大) 今吉 優輔
3. 口腔内崩壊錠設計を目指した医薬品粉体の混合特性評価
(日本アイリッヒ) 加藤 花
4. インラインモニタリングシステム「LaVortex A」を用いた連続造粒顆粒および連続混合粉末の監視
(アーステクニカ) 小柳 敬太
5. 堆積物を形成する錠剤の溶出試験におけるシンカーの有用性の検討
(小野薬品工業/名古屋市立大・院) 寺島 花野
6. HPMCAS の外部添加による固体分散体の溶出改善技術
(信越化学工業) 石丸 光男
7. 乾式レイアリング造粒法によるナノ粒子製剤の設計
(名城大) 高橋 和希

15:25-15:55

休憩およびパネル討論 (30 分)

15:55-17:40

8. 乾式粒子複合化装置を用いた原薬球形化処理のスケールアップ
(ホソカワミクロン) 花市 祐介
9. NMR 緩和時間測定を用いた ritonavir 結晶及び非晶質の局所構造評価
(千葉大) 鈴木 雅人
10. 散逸粒子動力学法を用いた非晶質固体分散体による薬物溶解性改善メカニズム解明
(星薬科大) 小林 千夏
11. 時間領域 NMR と多変量統計的プロセス管理を適用した医薬品結晶形の識別
(富山大) 南野 佑介
12. PEG 修飾率依存的な doxorubicin 封入りポソームの形態変化
(千葉大・院) 藤本 泰輝

13. 電界紡糸ナノファイバーを用いた固形製剤設計と薬物放出制御

(岐阜薬科大) 鈴木 啓功

14. 経口ペプチド送達用ナノゲル粒子の開発：スルホン酸系ビニルモノマーの導入が薬物含有率・薬物放出特性にもたらす効果

(神戸学院大) 金 昌俊

15. 肺内滞留型吸入剤開発に向けた剤形による作用比較

(名城大・院) 杉浦 元紀

17:40-18:20

解説講演 1

GLP-1: Market and Opportunities for Respiratory Delivery

(ハロヘフリガー) Irene Rossi

18:40-20:40

交流会

第2日目 11月13日(水)

9:00-10:30

一般講演【粒子物性の計測と評価】

1. スプレードライ顆粒の精密粒子形態特性評価を基軸とした工程挙動解析に関する可能性検討

(スペクトリス) 笹倉 大督

2. 粉体層せん断試験による結晶セルロースの物性解析

(岐阜薬大) 福井 美奈

3. 錠剤搬送ラインにおける高強度タイムストレッチ近赤外分光を用いた高速含量測定

(東和薬品) 中山 幸治

4. 調湿インバースガスクロマトグラフィーによる医薬品水和物の BET 比表面積測定

(中外製薬) 吉岡 健

5. 滑沢剤の過混合による粉体表面への吸着と錠剤物性への影響評価

(日本曹達) 山内 雄太

一般講演【新製剤技術】

6. 杵の表面処理技術を応用した錠剤への偽造防止技術 (Kazaria™)

(沢井製薬) 稲田 育弘

7. 超臨界による原薬のナノ化技術(CESS®)に関して

(CBC) 横浜 重晴

8. データサイエンス手法を適用した製造管理手法の改善：ハードカプセル充填工程の事例

(中外製薬工業) 木村 晋一郎

10:30-10:40

休憩 (10分)

10:40-11:00

学術賞・技術賞 授賞式、受賞経緯発表

11:00-11:45

学術賞受賞講演

座長 市川 秀喜 (神戸学院大)

Targeted Colorectal Cancer Therapy using Stimuli-Responsive Biopolymer-Based Drug Delivery Systems

(Silpakorn University) Pornsak Sriamornsak

11:45-12:00

技術賞受賞講演

座長 岩本 清 (第一製薬工業)

噴霧流衝突型二流体ノズル (ツインジェットノズル) による微粒子製造用スプレードライヤ

(大川原化工機) 藤井 正嗣

12:00-13:30

休憩及びパネル討論 (90分)

- 13:30-13:55 **解説講演 2**
連続生産と近赤外分光法を用いたエーザイの製剤開発
(エーザイ) 市原 駿
- 13:55-14:20 **解説講演 3**
製剤の連続生産: 実用化に向けた成功の鍵
(シオノギファーマ) 林 健太郎
- 14:20-15:40 **一般講演【粒子設計のための素材、製剤プロセス】**
9. Cryo-FIB-SEM を用いた錠剤の崩壊機構の考察
(昭和大学) 原田 努
 10. 主薬および賦形剤の含量測定に基づく流動層造粒過程の考察
(大阪ライフサイエンスラボ) 寺下 敬次郎
 11. 連続混合プロセスのシミュレーション解析
(パウレック) 田林 功至
 12. 小児用顆粒の製剤設計 ～ 経管投与に適した小児用顆粒の特性～
(武田薬品工業) 脇坂 美沙
 13. 小児用ミニタブの含量均一性改善
(マキノ製剤技術研究所) 榎野 正
 14. アトルバスタチン 固体 SEDDS の脂質機能性添加剤による膜阻害の克服
(島貿易) 佐伯 祐志
 15. 固液気充填状態とポリビニルアルコール・アクリル酸・メタクリル酸メチル共重合体 (POVACOAT) (第2報)
(ファーマポリテック/大同化成工業) 植村 俊信
- 15:40-15:50 **奨励賞 受賞者発表および表彰式**
- 15:50-16:00 **閉会の辞** **粒子加工技術分科会 代表幹事 浅井 直親**

※ 座長、タイムスケジュールは当日変更されることがあります